

会員会社紹介

# 株式会社東光高岳

技術開発本部 技術研究所  
古谷 伸秀



**【会社概要】**

東光高岳は、東光電気株式会社と株式会社高岳製作所が2014年に統合して誕生しました。高岳製作所は1918年、東光電気は1928年の設立以来、電力流通システム分野で多彩な技術を磨き、蓄積してきました。双方のシナジー効果を発揮することで、電力流通システムを一貫してカバーする製品とサービスを提供し、発電所から社会の隅々にいたる電力ネットワークの構築と運用をトータルにサポートしています。

**【通信との関わり】**

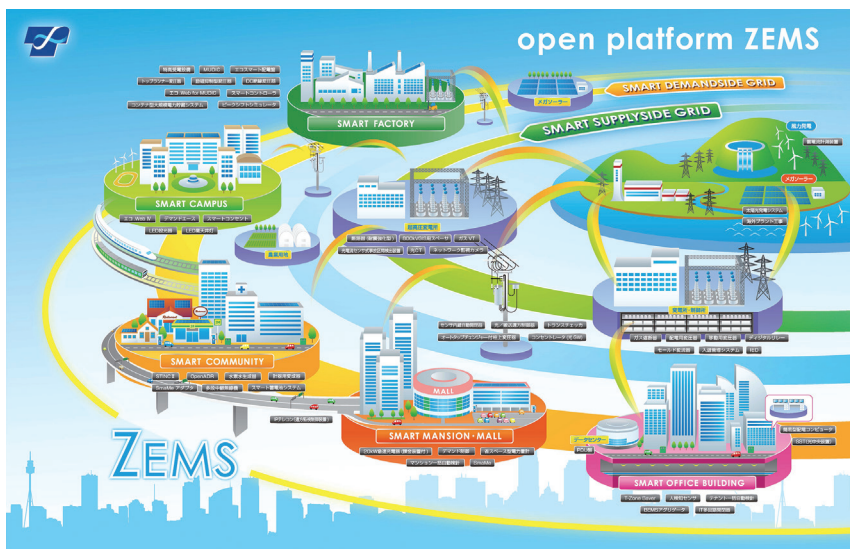
当社はこれまで高い信頼性が求められる電力流通機器を開発し、電力会社向けに納入しています。それら機器を繋ぎ電力の安定供給を実現するため、専用線や光ネットワークに接続する通信機器の開発も行ってきました。近年では電力用通信ネットワークで培った技術をベースに、産業向けソリューションとして、PLC (Power Line Communication) を用いた自

動検針システムや、携帯電話通信網を利用したEMS (Energy Management System) に適用領域を拡大し取り組んでいます。

**【今後の取り組み】**

当社では計測・伝送・制御の技術をベースにオープンなプラットフォームであるZEMS™というコンセプトを掲げ、エネルギーをスマートに利用する仕組みを提案しています。通信技術を駆使して、エネルギーの供給側であるサプライサイドと、工場や学校、ビル、地域などの消費側であるデマンドサイドを相互に連携して、電力だけでなくガスや水道を含めたエネルギー全般を最適に利用できるEMSの実現を目指して参ります。

今後はエネルギー利用の多様化が進み、電力ネットワークにもIoTやAIを取り入れた新しい提案が必要となってくるため、TTCのAI活用専門委員会にも参加しユースケースの検討を進めており、TTC会員企業と共に活動しているところであります。



ZEMS™ : BEMS, FEMS, CEMS, HEMSなど様々な領域でEMSを活用し、スマート社会構築に貢献するというコンセプト。